

マンション あらかると

Vol.18

マンションを購入するなら
新築よりも中古?!



2016年、マンションの売買市場に大きな動きがありました。それは、はじめて首都圏の新築マンションの供給量を中古マンションの成約件数が上回ったのです。

具体的に見ていくと、2016年首都圏の「新築マンション」の供給戸数は、3万5,772戸(前年比11.6%減)で3年連続の供給減となりました。これは、リーマンショック翌年の2009年の実績3万6,376戸以来7年ぶりの4万戸割れです。さらに、2016年の新築マンションで売れていない残戸数が5,899戸もあり、実際の契約戸数は2万9,873戸とされています。

一方で2016年首都圏の「中古マンション」の売買取約件数は、3万7,189件(前年比6.9%増)で、これまでの最高記録であった2013年の3万6,432件を超えて過去最高記録を更新しました。つまり、いまや新築マンションより中古マンションの方が売れ行きが良いのです。

これらの傾向は2016年に限ったことかという点、すでに2017年の新築年間供給量予測は、2年連続4万戸割れの3万8,000戸になるとの見通しがでています。そのため、今後も首都圏における中古マンションの流通は活発化し、中古住宅市場はさらなる成長を遂げそうです。

この成長には、「リフォームやリノベーション」そして「マンション管理」が密接に関係してくるといえるでしょう。

つまり、これからマンションを購入するなら「新築ではなく中古」といつ新しい時代の幕開けともいえます。



※著者プロフィール※

日下部 理絵(くさかべ りえ) マンション管理士

第1回マンション管理士・管理業務主任者試験に合格後、マンション管理会社での勤務を経て、マンションの総合コンサルタント事務所「オフィス・日下部」を設立。女性ならではの視点で、管理組合の相談・顧問業務、書籍などの執筆、行政・民間が主催する様々なセミナーに登壇。さらに、テレビ出演・ラジオのパーソナリティなど幅広く活躍中! 著書に『マンション理事になったらまず読む本(実業之日本社)』『マンションの設備・管理が一番わかる(技術評論社)』『マンション管理組合・管理会社 これからのマンション管理ガイド(ばる出版)』などがある。



ナチュラルに暮らす 〜薄着になる季節こそ体を温めよう〜

体の冷えというと、寒い冬や、冷房が効いている夏を考えがちですが、実は春や秋のように、服だけである程度、温度を調節できるような季節の方が、うっかり体を冷やしてしまっているなんてことも。つついり多少寒くても、薄着のままで過ごしてしまいがちな季節こそ、体をなるべく温めるように、意識することが大切です。

まず、誰でも手っ取り早くできるのが、薄い羽織物を常に持っておくこと。首元だけ寒い時は、巻いてしまえばスカートの代わりにもなりますし、ちよつとした膝掛けとしても使えます。足元が冷えやすい人は、サンダルなどでは無く、なるべく靴下を履いて、スニ

カーなどで過ごしましょう。

また、食べる物にも気を配ってみましょう。食物には、体を冷やすものと、温めるものがあります。意識して、体を温めるものを取り入れると良いでしょう。添加物が多いものや、ジャンクフードも体を冷やす原因になるので、出来るだけ自分で調理した自然なものを、よく噛んで食べると良いでしょう。

今回は、リラックスタイムに息つきながら、体をポカポカ温めてくれる、蜂蜜とレモン、生姜を入れた、簡単に作れるホットティーをご紹介します。冷えは万病の元とも言っているので、普段から温めることを意識した生活が続けられると良いですね。

ハニー・レモン・ジンジャーティー

【材料(一人分)】

レモン輪切り … 1枚~数枚程度お好みで

生姜スライス … 半片分ほど

※生姜はすりおろしてもOK

蜂蜜 … 小さじ1杯ほど

※なるべく国産のものを選びましょう

【作り方】

切ったレモンと生姜をカップに入れ、熱湯を注ぎます。

蜂蜜は、お湯が少し冷めてから入れましょう



calligaris



カリガリスジャパン有限会社 〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6丁目9 TEL:078-854-6120 FAX:078-856-4401